

第2期「かこがわ教育ビジョン（加古川市教育振興基本計画）」の概要

第1章 計画の基本的事項

1 計画策定の背景

- 教育基本法に基づき、国や兵庫県が教育振興基本計画を策定する状況の中で、本市も平成22年に「かこがわ教育ビジョン」を策定しました。
- 「かこがわ教育ビジョン」の策定から6年が経過し、教育を取り巻く環境も変化する中で、このたび、平成28年度を計画の初年度とする第2期「かこがわ教育ビジョン」を策定しました。

2 計画の位置づけ

- 国や兵庫県が策定している第2期教育振興基本計画や、加古川市総合計画を含む他の関連計画の内容を参照しつつ策定した、教育の振興を図るための基本的な計画であり、「かこがわ教育ビジョン」の後期5年の計画に当たります。

3 策定体制

- 様々な分野からの外部委員で構成する検討委員会や、学校関係者を含む内部職員で構成する検討幹事を設置して審議を重ねるとともに、パブリックコメントを通じて、広く市民、関係者の意見を求め、その内容を反映させました。

4 計画の対象

- 市内の認定こども園・幼稚園・保育所及び市立の小学校・中学校・特別支援学校における教育
- 家庭や地域における教育

5 計画の対象期間

- 平成28年度から平成32年度までに総合的かつ計画的に取り組むべき施策を示しています。

第2章 教育を取り巻く環境の変化と課題

1 大きく変化することが予想される環境

- (1) 人口減少社会の到来
- (2) 環境問題の深刻化
- (3) 高度情報化の進展
- (4) グローバル化の進展
- (5) 価値観やライフスタイルの多様化
- (6) 家庭や地域社会の変化
- (7) 経済構造と雇用状況の変化
- (8) 教職員の大規模な世代交代
- (9) 厳しい財政状況下での教育行政等のあり方
- (10) 教育の新しい枠組みへの移行

① 教育委員会制度の改革 ② 学習指導要領の改正等 ③ 高等学校の学区再編

2 加古川市の教育課題

- <学校教育>
 - ・学力・学習意欲の向上
 - ・道徳心や規範意識の向上
 - ・基本的生活習慣の確立
 - ・個に応じた教育の推進
 - ・問題行動児童・生徒への対応
 - ・キャリア教育の充実
 - ・教職員の資質能力の向上
 - ・子どもと向き合う時間の確保
 - ・老朽化対策等の施設環境の整備
 - ・中学校給食の推進
- <生涯学習>
 - ・学習機会の提供
 - ・生涯スポーツの振興
- <家庭教育>
 - ・家庭教育力・道徳心の向上
 - ・子育て家庭への支援
- <地域の教育>
 - ・地域教育力の向上
 - ・地域コミュニティの活性化
- <青少年の健全育成>
 - ・青少年の社会参加の促進
 - ・青少年の非行問題等への対応

3 これまでの教育施策の推進状況

- 「加古川教育ビジョン」の基本理念である「ともに生きるこころ豊かな人づくり」に基づき、「中学校区連携ユニット12」を活用等を通して総合的かつ計画的に教育施策を推進してきました。
- 毎年度「教育アクションプラン」を策定し、施策を具体化するとともに、事業実施状況の検証や、評価結果に基づく改善を図ってきました。

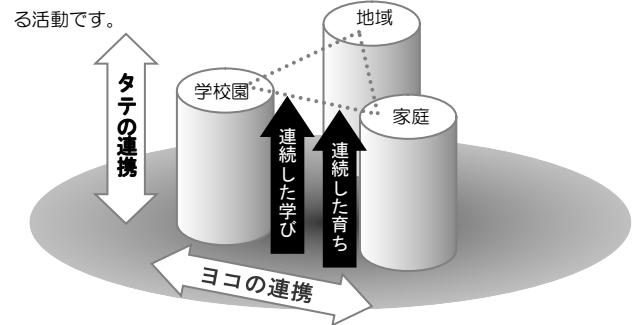
4 かこがわ教育ビジョンの総括

- 平成22年度から平成27年度までの期間に総合的かつ計画的に取り組んだ58の具体的な方針について、それぞれの成果、課題、今後の方向性を整理し、第2期「かこがわ教育ビジョン」の策定に当たっては、その内容を参照しました。

第3章 加古川市の教育の特色「中学校区連携ユニット12」

1 「中学校区連携ユニット12」とは

- 中学校区を一つの単位（ユニット）とし、その地域の学校園が相互に連携し、家庭、地域とも連携を図りながら、子どもたちの連続した学びや育ちを支援する活動です。



2 「中学校区連携ユニット12」の取組

<具体的な取組の例>

- 「ことばの力」育成など、連続した学びに向けての取組
- 体験入学や教職員の連絡会など、連続した育ちに向けての取組
- 児童会、生徒会が連携し、いじめ問題などを主体的に解決する取組
- 学校園支援ボランティアの活用、公民館や地域コーディネーターと連携した取組
- 加古川フォーラムや実践事例集等で紹介された各ユニットでの取組をそれぞれのユニットで新たな特色として広げる取組

3 「中学校区連携ユニット12」の成果

- それぞれのユニットの特色を生かした取組を進めたことにより、子ども同士のつながりや、学校園と家庭・地域の方々とのつながりが深まってきた。また、子どもたちを取り巻く大人たちに、地域の子どもは地域で守り育てるという「地域総がかりの教育」の意識が広がりました。

4 「中学校区連携ユニット12」の課題

- 同ユニットの小学校間において、同一歩調で取組を進めることが難しい現状や、学校園・家庭・地域の「ヨコ」の連携の広がりが見えにくい現状があります。

5 「中学校区連携ユニット12」の今後

- 加古川型の一貫教育の研究を進めるなど、長期的な展望の下、学校園・家庭・地域が更に強く結び付いた「地域総がかりの教育」を目指します。

第4章 加古川市が目指す教育の姿

加古川市の教育の基本理念

ともに生きるこころ豊かな人づくり



目指すべき具体的な人間像

努力する人

自ら生きる力を育み 生涯にわたり 夢や目標に向かって 努力する人

生きる力（確かな学力（知）・豊かな心（徳）・健やかな体（体））をバランスよく身に付け、生涯にわたって、夢や目標を持って学び続ける人

心あたたかい人

互いに支え合い 命を大切にする 心あたたかい人

思いやりや寛容の心を持ち、様々な人々と共に生きる態度を身につけ、命と人権を大切にする人

行動する人

未来を切りひらこうと 自覚と責任を持ち 主体的に 行動する人

社会を構成する一員として、ルールやマナーを守り、公共の精神に基づいて、よりよい社会づくりに向けて、自ら考え行動する人



加古川市の教育が目指す基本的方向

1 地域総がかりの教育 ①②

学校園・家庭・地域が一体となり、子どもたちの学びや育ちを支えます。

2 「生きる力」の育成 ③④⑤⑥⑦⑧⑨

「生きる力」を育み、いきいきと輝くまち加古川を担う子どもを育てます。

3 信頼される教育の環境 ⑩⑪⑫⑬

子どもたちの安全・安心を確保し、誰からも信頼される教育の環境をつくります。

4 「学び」が生かせるまちづくり ⑭⑮

一人一人が大切にされ、学んだことを誰もが地域で生かせるまちづくりを進めます。

【15の重点目標】

1 地域総がかりの教育

① 学校園・家庭・地域の連携・協力を強化し、社会全体の教育力を向上させる

- ・「中学校区連携ユニット12」を活用した学校園の活性化
- ・ボランティア等の地域の教育資源を活用した学校園を支援する活動の推進
- ・放課後等の子どもたちの体験・交流活動等の場づくり
- ・地域ぐるみで子どもたちを育む教育の推進

② 家族の絆を深め、家庭の教育力を向上を図る

- ・家庭や地域の教育力の向上に向けた取組の推進
- ・親として成長する学びの推進
- ・要支援家庭への支援体制の強化

③ 幼児期における質の高い就学前教育を推進する

- ・就学前教育の提供体制の整備
- ・就学前教育全体の質の向上
- ・認定こども園、幼稚園及び保育所を活用した子育て支援の充実

④ 「確かな学力」を培う

- ・学習指導要領の趣旨に沿った取組の推進
- ・コミュニケーション能力育成を含めた学力向上に向けた取組の充実
- ・「全国学力・学習状況調査」結果の分析を活用した学力向上・指導改善の取組の推進
- ・読書活動の推進

⑤ 「豊かな心」を育てる

- ・道徳教育の推進
- ・人権教育の推進
- ・情報モラル教育の推進
- ・環境教育の推進
- ・伝統・文化等に関する教育の推進
- ・体験活動の充実

⑥ 「健やかな体」を養う

- ・学校における体育及び運動部活動の推進
- ・「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」結果の分析を活用した体力・運動能力の向上
- ・遊びや運動を通して子どもの居場所の創出
- ・食育の推進
- ・健康教育・安全教育の推進

⑦ 社会的・職業的自立に向け、必要な能力を育成するキャリア教育の推進を図る

- ・キャリア教育の推進
- ・高等学校等と連携した適切な進路選択と継続した指導の推進
- ・インクルーシブ教育システムの構築を見据えた取組の推進
- ・特別な支援に関する更なる専門性の向上
- ・障がいのある子どもたちへの相談・支援体制の充実
- ・外国人児童・生徒等及び帰国子女への教育支援
- ・アレルギー等のある子どもたちへの支援の充実

⑧ 特別な支援や配慮を要する子どもへの支援の充実を図る

- ・いじめ、不登校及び問題行動等に対する取組の推進
- ・学校不適応児童・生徒に対する指導や支援の充実

2 「生きる力」の育成

⑩ 教職員を支える学校園の組織力の充実を図る

- ・学校園評価等を活用したより効果的な学校園の運営
- ・学校園組織の運営体制の強化
- ・子どもと向き合う時間の確保
- ・教職員のメンタルヘルスの充実

⑪ 教職員の資質能力の向上を図る

- ・経験年数や役職に応じた資質能力向上研修等の推進
- ・免許状更新講習を通じた資質能力の向上
- ・指導力の向上を要する教員へのフォローアップの充実

⑫ 安全・安心で、質の高い教育を支える環境を整備する

- ・教育施設の老朽化対策等の環境整備
- ・中学校給食の実現
- ・学校図書館の整備の推進
- ・教材・教具の整備の推進
- ・学校園のICT環境の整備・充実
- ・教育に関する研究成果等の蓄積・活用
- ・地域ボランティア等との連携やICTの活用による学校園内外の安全確保

3 信頼される教育の環境

⑬ 教育委員会の機能の充実を図る

- ・教育委員会の活性化
- ・教育委員会制度改革への対応
- ・教育委員会の点検及び評価の実施

⑭ 生涯学習の推進と学習成果を生かす地域をつくる

- ・図書館等を活用した住民の学習活動の推進
- ・公民館等を活用した地域の拠点づくりの推進
- ・人権教育等の社会的課題に対応した学習機会の充実
- ・地域における身近なスポーツ環境の整備
- ・文化財の保護と活用の推進

4 「学び」が生かせるまちづくり

⑮ 地域と大学等の連携を通した教育環境を整備する

- ・地域・大学等の連携による特色ある取組の支援
- ・生涯を通じて大学等で学べる教育環境の整備